

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
一	学長	ヨシキ ヒコ 吉久 光一 <平成27年4月>		工学博士		名城大学学長 (平成27年4月)

(注) 高等専門学校にあつては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等												
(理工学研究科メカトロニクス工学専攻修士課程)												
調書 番号	専任 等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	担 当 単 位 数	年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学 等の職務に従事 する週当たり平 均日数
1	専任	教授	イノエ マスミ 井上 真澄 ＜平成29年4月＞		工学博士		応用電磁気学特論 電子デバイス学特論 システムデバイス学特別演習・実験ⅠA システムデバイス学特別演習・実験ⅠB システムデバイス学特別演習・実験ⅡA システムデバイス学特別演習・実験ⅡB	1前 1後 1前 1後 2前 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	名城大学理工学 部メカトロニク ス工学科教授 (平成25年4 月)	5日
2	専任	教授	ノノヲ ユウカ 野々村 裕 ＜平成29年4月＞		工学博士		センシングシステム特論 知能センサ学特論 センシングシステム特別演習・実験ⅠA センシングシステム特別演習・実験ⅠB センシングシステム特別演習・実験ⅡA センシングシステム特別演習・実験ⅡB	1前 1後 1前 1後 2前 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	名城大学理工学 部メカトロニク ス工学科教授 (平成27年4 月)	5日
3	専任	教授	フカダ トシオ 福田 敏男 ＜平成29年4月＞		工学博士		ナノ・マイクロシステム制御特論 ナノ・マイクロ知能システム特論 マルチスケールメカトロニクス特別演習・実験ⅠA マルチスケールメカトロニクス特別演習・実験ⅠB マルチスケールメカトロニクス特別演習・実験ⅡA マルチスケールメカトロニクス特別演習・実験ⅡB	1前 1後 1前 1後 2前 2後	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	名城大学理工学 部メカトロニク ス工学科教授 (平成25年4 月)	5日
4	専任	教授	ヤシ フェイミン 楊 劍鳴 ＜平成29年4月＞		博士(工学)		先端信号処理学特論 知能システム制御工学特論 制御工学特論 機能システム構築学特別演習・実験ⅠA 機能システム構築学特別演習・実験ⅠB 機能システム構築学特別演習・実験ⅡA 機能システム構築学特別演習・実験ⅡA アドバンスト・インターンシップ	1後 1前 1後 1前 1後 1後 2前 2後 1後	2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1	名城大学理工学 部メカトロニク ス工学科教授 (平成12年4 月)	5日
5	専任	准教授	イカリ アキヒコ 市川 明彦 ＜平成29年4月＞		博士(工学)		マイクロロボット学特論 ナノ・マイクロ制御システム特論 マルチスケールメカトロニクス特別演習・実験ⅠA マルチスケールメカトロニクス特別演習・実験ⅠB マルチスケールメカトロニクス特別演習・実験ⅡA マルチスケールメカトロニクス特別演習・実験ⅡB 特別講義Ⅰ 特別講義Ⅱ	1前 1後 1前 1後 2前 2後 1・2前 1・2前	2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	名城大学理工学 部メカトロニク ス工学科准教授 (平成25年4 月)	5日
6	専任	准教授	オハラ ケンイチ 大原 賢一 ＜平成29年4月＞		博士(工学)		ロボットシステムデザイン学特論 知能ロボット学特論 センシングシステム特別演習・実験ⅠA センシングシステム特別演習・実験ⅠB センシングシステム特別演習・実験ⅡA センシングシステム特別演習・実験ⅡB 移動システム学特論	1前 1後 1前 1後 1後 2前 2後 1後	2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	名城大学理工学 部メカトロニク ス工学科准教授 (平成25年4 月)	5日
7	専任	准教授	タカハタ ケンジ 高畑 健二 ＜平成29年4月＞		博士(工学)		計測システム学特論 制御システム学特論 システムデバイス学特別演習・実験ⅠA システムデバイス学特別演習・実験ⅠB システムデバイス学特別演習・実験ⅡA システムデバイス学特別演習・実験ⅡB	1前 1後 1前 1後 1後 2前 2後	2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1	名城大学理工学 部メカトロニク ス工学科准教授 (平成22年4 月)	5日
8	兼任	教授	カネハシロ ハルヒコ 葛 漢彬 ＜平成29年4月＞		博士(工学)		科学技術英語	1前	2	1	名城大学理工学 部社会基盤デザ イン工学科教授 (平成20年4 月)	
9	兼任	教授	ハットリ トモカズ 服部 友一 ＜平成29年4月＞		Ph. D. (Bioengine ering) (英国)		科学技術英語	1前	2	1	名城大学理工学 部材料機能工学 科教授(平成14 年4月)	
10	兼任	教授	フジヤマ カズナリ 藤山 一成 ＜平成29年4月＞		博士(工学)		強度解析モデリング特論	1前	2	1	名城大学理工学 部機械工学科教 授(平成17年4 月)	
11	兼任	教授	ペトロス アブラハ Petros Abraha ＜平成29年4月＞		博士(工学)		科学技術英語	1前	2	1	名城大学理工学 部機械工学科教 授(平成10年4 月)	
12	兼任	准教授	サイ エイ 崔 瑛 ＜平成29年4月＞		博士(工学)		科学技術英語	1前	2	1	名城大学理工学 部社会基盤デザ イン工学科准教 授(平成22年4 月)	
13	兼任	准教授	スズキ アツシ 鈴木 温 ＜平成29年4月＞		博士(工学)		科学技術英語	1前	2	1	名城大学理工学 部社会基盤デザ イン工学科准教 授(平成19年4 月)	
14	兼任	講師	サカト タケシ 坂本 武志 ＜平成29年4月＞		修士(工学)		情報メカトロニクス学特論	1前	2	1	グローバルアシ スト代表取締役 (平成23年6月)	
15	兼任	講師	タノベ トモヒト 田窪 朋仁 ＜平成29年4月＞		博士(工学)		機能システム学特論	1前	2	1	大阪市立大学大 学院工学研究科 電子情報系専攻 教授(平成27年10 月)	

教 員 の 氏 名 等

(理工学研究科メカトロニクス工学専攻修士課程)

調書 番号	専任 等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学 等の職務に従事 する週当たり平均 日数
16	兼任	講師	マスタ ^ク タイスケ 益田 泰輔 <平成29年4月>		博士(工学)		バイオシステム特論	1	前	2	1	名古屋大学大学院 工学研究科マイク ロ・ナノシステ ム工学専攻助教	
17	兼任	講師	マルヤマ ヒサカ 丸山 央峰 <平成29年4月>		博士(工学)		医療機械システム学特論	1	後	2	1	名古屋大学大学院 工学研究科マイク ロ・ナノシステ ム工学専攻准教授	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	2人	1人	人	1人	4人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	2人	人	人	1人	人	3人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	2人	2人	1人	1人	1人	7人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。